



金子中だより

令和4年5月10日 第2号
人間市立金子中学校 校長 今泉大二郎



1ヶ月が経ちました

4月8日に令和4年度がスタートしてから約1ヶ月が経ちました。例年のことではありますが、この1ヶ月間は子どもたちにとって、また学校としても怒涛のような日々の連続でした。新しいクラスが発表され、(特に1年生は)慣れない環境、どこなくぎこちない雰囲気の中、新しいクラスの係りや役員決め、生活班や教室の座席等々、クラスの土台が決められていきました。そして今年度の委員会のスタート、部活動では見学、体験、本入部、また4月の半ばからは、教科の授業も本格的に始まりました。

子どもたちは知らず知らずのうちにストレスをため、体調を崩したり、人間関係のトラブルに発展することもあります。そのことがさらなるストレスを生むこともあります。ただここでゴールデンウィークがありました。疲れた体や心を休め、完全にとはいかなくてもストレス解消につながった人も多いのではないのでしょうか。

私たち人間は、人と人との様々な関係の中で生活し、成長していきます。具体的には家族や友人、クラスや学校、部活動や地域のスポーツクラブ、大人になれば会社や地元の自治会、近所付き合い等々……。今の世の中だと、上記の人間関係のほかにLINEやインスタグラム、ツイッターといった広範で不特定多数、匿名性といった要素も加わり、人間関係はより複雑化しているとも言えます。こうなると感じるストレスは人によってはさらに深刻化する場合があります。

何かの本で読みましたが、ストレス解消には、脳を休めることが大切だそうです。今の時期だと新緑の山道を自分のペースでゆっくり歩く。自然のエネルギーを目や耳、鼻、肌といった五感で感じることで脳が休まることにつながるそうです。パソコンやスマホのブルーライトは禁物ということでした。当たり前のことですが、疲れたら休む。脳が休まる休み方をするということですね。

コミュニティ・スクール

国が進める教育施策の1つに「コミュニティ・スクール」(学校運営協議会制度)というものがあります。国の説明では、「コミュニティ・スクールとは、学校運営協議会を置く学校であり、学校運営協議会とは法律に基づき教育委員会より任命された委員が、一定の権限と責任を持って、学校の運営とそのために必要な支援について協議する合議制の機関のことです。」(文部科学省HPより)とあります。

また、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第47条の5では、コミュニティ・スクールの3つの機能として、次の事柄を定めています。

- 校長が作成する学校運営の基本方針を承認する
- 学校運営について、教育委員会又は校長に意見を述べるができる
- 教職員の任用に関して、教育委員会規則に定める事項について、教育委員会に意見を述べるができる

平成29年3月、学校運営協議会の設置が努力義務化され、平成30年6月15日に閣議決定された第三期教育振興基本計画では、すべての公立学校がコミュニティ・スクールになることを目指しています。

令和3年5月1日の調査では、全国の公立学校におけるコミュニティ・スクールの数は11,856校(導入率33.3% 前年度から2,068校の増加)、コミュニティ・スクールを導入している自

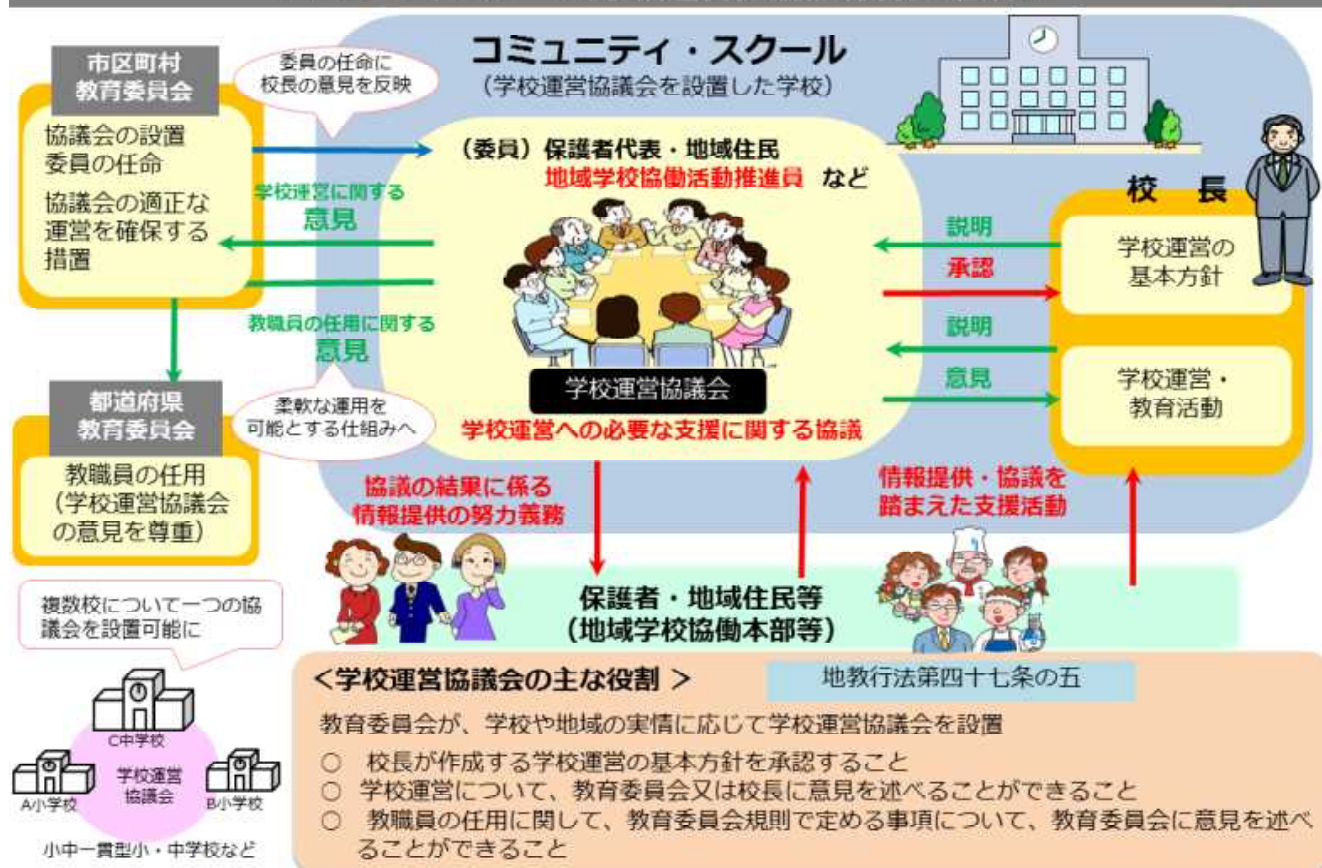


治体の数は1,041自治体(57.4% 32道府県、998市町村、11学校組合)となっています。また、埼玉県では、84.4%の自治体、52.6%の公立学校がコミュニティ・スクールを導入しています(同調査)。

入間市では、令和5年度より市内の全小中学校でコミュニティ・スクールを導入することになっており、その先行実施モデル地区として金子地区が指定され、今年度より金子小・中学校でコミュニティ・スクールが導入されます。

いろいろと難しいことを書きましたが、今までもそしてこれからも金子中学校は「地域とともにある学校づくり」を目指すということです。今後も学校と地域の連携を深め、金子の地域全体で未来を担う子供たちの豊かな成長を支えていきたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)の仕組み



文部科学省HPより

三者相談へのご協力をお願いいたします

今年度より、1学期にも全校の三者相談を計画いたしました。例年、2学期にも実施しておりましたので、年間で2度の三者相談を実施することとなります。以前は1学期には家庭訪問、2学期に三者相談を実施していた時期もあり、当初は家庭訪問も検討いたしましたが、コロナの終息もなかなか先が見えず、このような状況の中でご家庭を訪問することがご迷惑をお掛けすることにつながると考え、保護者の方に学校に足を運んでいただくことといたしました。特に問題がなければ、来年度以降もこの方向で進めていきたいと考えております。

各担任から、予定の組まれた文書が配布される時期かと思いますが、ご確認いただき、短い時間ではございますが、お子様のより良い成長のために充実した時間となりますようご協力をお願いいたします。

三者相談ではお子様の学習面や進路、生活面の話題を中心に進めさせていただきますことから、今年度より、通知表の1・2学期の担任からの所見及びご家庭からの通信欄は割愛させていただきます。また3年生については、例年、夏休みに入ってすぐのタイミングで三者相談を実施しておりましたが、今年度から実施しないことといたしました。ご理解、ご協力をお願いいたします。